



日本共産党 北区議会議員

No.14 2020.9月号

せいの恵子区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508

王子本町 1-15-22

<http://keiko-seino.com>  mail@keiko-seino.com

ご相談は
お気軽に

070-3531-0812

北区議会第3回定例会 新型コロナ対策など拡充へ

北区議会第3回定例会が9月14日～10月9日で行われます。

それに先立ち、上程される条例や補正予算案の内示会が9月1日に開催されました。

今回の補正予算の総額は、約35億円余。補正予算案の主な内容についてお知らせします。

★新型コロナウイルス対策費(約3.1億円)

- ・コロナ感染症患者の入院を受け入れた医療機関への財政支援（東京都の支援に北区として上乗せ）
- ・新規の入院患者や高齢者施設（特養、認知症GHなど）の入所者に対するスクリーニングPCR検査
- ・介護・障がい福祉サービス事業者従事者（デイサービスも含む）へのPCR検査（陽性者が出た場合、濃厚接触者以外にも実施）
- ・唾液によるPCR検査検体採取に取り組む医療機関へ支援金
- ・妊婦への分娩前PCR検査費用助成 ・保健師人材派遣の増額

★新生児へ臨時特別給付金支給(約2.8億円)

- ・4月28日～来年4月1日までに誕生した新生児に対し10万円支給

★生活困窮者自立支援の増額(約2.4億円)

- ・住居確保給付金の対象拡大・実績増で来年3月までみこむ

★認証保育所など保育料補助(約2400万円)

- ・感染拡大による臨時休園の時に、ベビーシッター利用料の一部補助

★家庭学習教材購入支援事業(約6300万円)

- ・冬休み中の教材費購入のため図書カード3000円配布 国立、私立も含め全小・中学生

★仮称区営シルバーピア栄町用地取得費(約8億円)・都下水道局と協議が整い取得へ



東京都が発表した補正予算案では、特別養護老人ホームや障がい者支援施設の職員などを対象にして、スクリーニングを含むPCR検査等を実施した場合の支援に、15万人分、30億円を計上されました。

（高齢者施設が約750か所、障害者支援施設が約100か所）

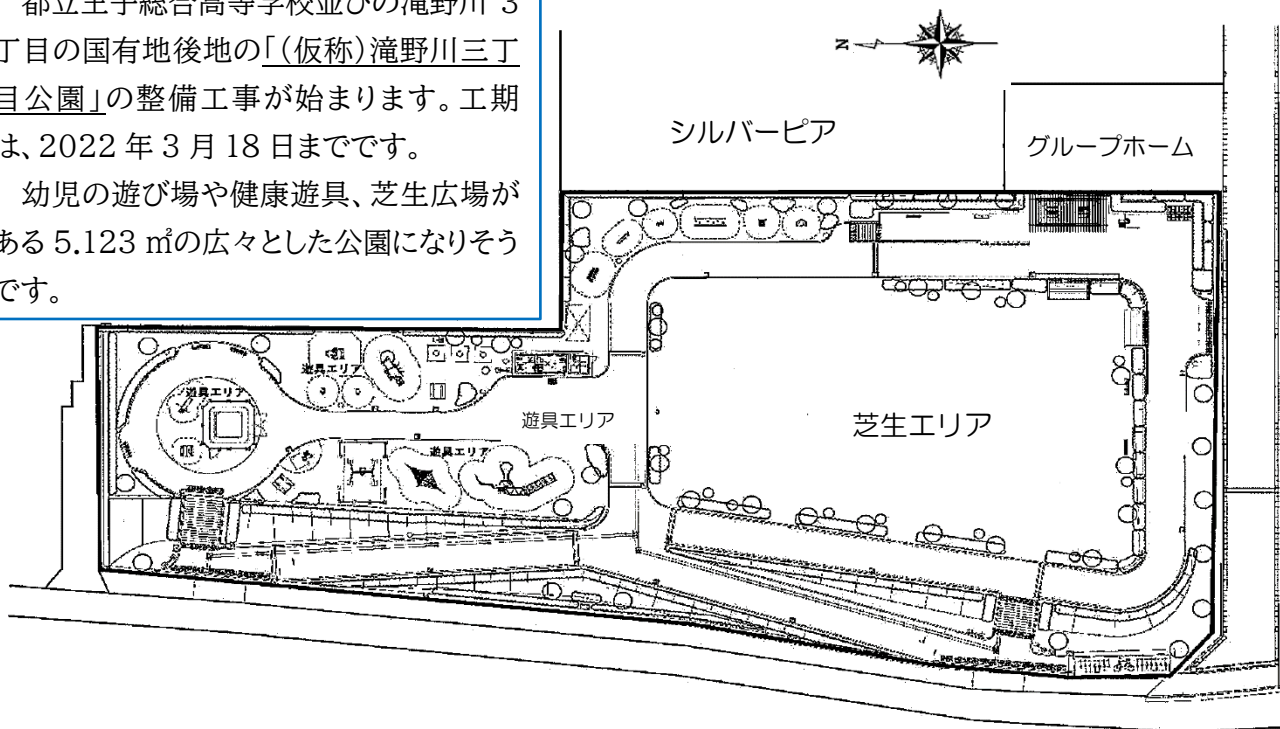
日本共産党北区議員団としても、議会で繰り返し要請。地域の皆さんからお預かりした署名も東京都へ提出してきました。今後も更なる拡充を求めています。



～地域の話題～

都立王子総合高等学校並びの滝野川 3 丁目の国有地後地の「(仮称)滝野川三丁目公園」の整備工事が始まります。工期は、2022 年 3 月 18 日までです。

幼児の遊び場や健康遊具、芝生広場がある 5.123 m²の広々とした公園になりそうです。



子どもの居場所 **ピノッキオ** に伺いました

滝野川 3 丁目の都営住宅 16 号棟の一階に「全ての子どもに安心できる居場所を」と早稲田大学を退職後、地域で子どもの居場所をつくりたいと構想してきた川名はつこさんが開設したのが「ピノッキオ」です。

地域の素敵な居場所が出来たので、早速、池内さおり前衆院議員、山崎たい子区議と一緒に伺いました。

「一番のこだわりは、車いすも使えるバリアフリーのトイレやシャワールームを確保したこと」だと川名さん。

木の香りが漂い、風が抜ける心地よい空間では、よろず相談、重度障がいを持つスタッフのピアカウンセリング、子育てカフェや子ども食堂、外国人の方への対応などの活動が行われています。

